

(1) 庁舎建設候補地の評価結果 (新庁舎建設市民会議)

	評価項目	A案 現本庁舎敷地の評価				B-1案 旭文化の杜公園①(ゲートエリア付近)の評価				B-2案 旭文化の杜公園②(第二駐車場)の評価				C案 旧海上中学校跡地の評価				D案 消防本部隣接地の評価			
		◎	○	△	点数	◎	○	△	点数	◎	○	△	点数	◎	○	△	点数	◎	○	△	点数
1 市民の 利便性	① 地理的状況	11	3	0	64	10	4	0	62	9	5	0	60	1	1	12	20	4	10	0	50
	② 公共的施設との連携	5	9	0	52	11	3	0	64	11	3	0	64	1	1	12	20	5	7	2	48
	③ 商業施設等の集積	8	5	1	56	9	5	0	60	9	5	0	60	0	7	7	28	2	6	6	34
	④ 交通アクセス	2	6	6	34	10	4	0	62	9	5	0	60	1	3	10	24	3	8	3	42
	⑤ 来庁者駐車場の確保	0	2	12	18	10	3	1	60	9	4	1	58	9	5	0	60	4	8	2	46
	⑥ 周辺交通への影響	1	9	4	36	1	12	1	42	1	12	1	42	1	3	10	24	3	8	3	42
2 防災拠点・ 安全性	① 防災性	4	10	0	50	11	3	0	64	11	3	0	64	1	2	11	22	8	5	1	56
	② 機能維持性	0	4	10	22	9	5	0	60	9	5	0	60	0	1	13	16	4	4	6	38
	③ 他機関との連携	6	8	0	54	6	8	0	54	6	8	0	54	1	6	7	30	8	4	2	54
	④ 支援活動等の迅速性	1	7	6	32	11	3	0	64	11	3	0	64	0	5	9	24	3	8	3	42
3 まちづくり の 整合性	① 市上位計画との整合性	6	8	0	54	1	7	6	32	1	8	5	34	5	7	2	48	1	7	6	32
	② 地域貢献性	8	6	0	58	10	4	0	62	10	4	0	62	1	3	10	24	5	8	1	50
	③ 景観性	2	12	0	46	12	2	0	66	12	2	0	66	3	9	2	44	3	9	2	44
4 経済 性	① 敷地条件	1	1	12	20	2	4	8	30	1	2	11	22	1	11	2	40	1	2	11	22
	② 事業費(建物等)	0	6	8	26	0	4	10	22	0	8	6	30	7	7	0	56	3	4	7	34
	③ 周辺インフラの整備	2	6	6	34	4	7	3	44	2	8	4	38	0	5	9	24	0	3	11	20
	④ 工期の確実性	5	7	2	48	0	5	9	24	1	4	9	26	7	7	0	56	0	1	13	16
5 法令 適合性	① 農業施策に係る法令上の規制	9	5	0	60	9	5	0	60	0	7	7	28	9	5	0	60	0	3	11	20
	② 都市計画に係る法令上の規制	1	10	3	38	2	4	8	30	2	4	8	30	4	7	3	44	0	7	7	28
6 その他	現庁舎を使用しながらの庁舎建設が困難となった場合は、整備期間中の事務所移転を要する。	0	2	12	18	2	6	6	34	0	8	6	30	0	6	8	26	0	3	11	20
		合計				合計				合計				合計				合計			
		820点				996点				952点				690点				738点			
		100点満点 58.57%				100点満点 71.14%				100点満点 68.00%				100点満点 49.29%				100点満点 52.71%			

(2) 庁舎建設候補地の各評価視点ごとの評価結果（新庁舎建設市民会議）

候補地 評価の視点	配点	A案	B-1案	B-2案	C案	D案
		現本庁舎敷地	旭文化の杜公園 ① ゲートエリア付近	旭文化の杜公園 ② 第二駐車場	旧海上中学校 跡地	消防本部 隣接地
1 市民の利便性	30点 14人	260点	350点	344点	176点	262点
	420点	61.90%	83.33%	81.90%	41.90%	62.38%
2 防災拠点・安全性	20点 14人	158点	242点	242点	92点	190点
	280点	56.43%	86.43%	86.43%	32.86%	67.86%
3 まちづくりとの整合性	15点 14人	158点	160点	162点	116点	126点
	210点	75.24%	76.19%	77.14%	55.24%	60.00%
4 経済性	20点 14人	128点	120点	116点	176点	92点
	280点	45.71%	42.86%	41.43%	62.86%	32.86%
5 法令適合性	10点 14人	98点	90点	58点	104点	48点
	140点	70.00%	64.29%	41.43%	74.29%	34.29%
6 その他	5点 14人	18点	34点	30点	26点	20点
	70点	25.71%	48.57%	42.86%	37.14%	28.57%
合 計	1400点満点	820点	996点	952点	690点	738点
	100点満点	58.57%	71.14%	68.00%	49.29%	52.71%

*各欄下段のパーセント表示は、各項目ごとの配点（太字）に対する得点率を表す。

建設候補地についての意見集計

(新庁舎建設市民会議委員)

	A案 現本庁舎敷地	B-1案 旭文化の杜公園 (ゲートエリア付近) 【県道沿い公園入口付近】	B-2案 旭文化の杜公園 (第二駐車場) 【県立東部図書館東側駐車場】	C案 旧海上中学校敷地	D案 消防本部隣接地	候補地全体
ふさわしいという意見		<ul style="list-style-type: none"> 旭市のシンボリック空間として雄大でゆとりが感じられる。旭の新たな可能性と未来へのビジョンを示せる。 補助金返納等の事務処理等が懸念される。新庁舎建設場所としては一番適しているが難関がある。 	<ul style="list-style-type: none"> すばらしい景観で市民の憩いの場として多くの往来が多くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 土地の条件を考えれば最も望ましい。車社会を考えても。ただし、周辺整備費が必要であるが今後への投資とすれば問題はさほどない。 周辺インフラに若干の問題があるが、建設費が安い。 庁舎建設による発展は旭市の将来に繋がる。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路事情からみて旧干潟町の事も考慮すると最適。 	<ul style="list-style-type: none"> 旭の未来への夢を表現でき、他にない景観と市民の誇りとなる総合的センター機能の集約は大切な要件である。 B-1案とB-2案で更に協議してみてもどうか。 庁舎本体の形状はどこの候補地も同様なのか、建ぺい率等の規制の中で同一の庁舎形態での検討か。 取得用地の液状化の心配はどうか。 新庁舎を計画するための時間が短いため、十分な検討ができていない。 工事費用が高くなると予想されるので、その対策を教えてください。 評価の項目を細かく見て、候補地それぞれ難点などがあり、とても難しい。
ふさわしくないという意見	<ul style="list-style-type: none"> 将来のことを考えると密集地を避けたい。 新たな市のシンボルとしては周辺景観も相応しくない。 新庁舎建設に伴う移転問題や駐車場等の問題が残る。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金の返納となれば市民の同意を得るための説明が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二駐車場は東総文化会館には必要な駐車スペースである。仮にB-1案のゲートエリアでの庁舎なら駐車場として利用できる。 既存施設との距離が近く混雑感がある。他施設の優れた個性や存在感を減少させる。 駐車場を壊して、更に他に駐車場を求める事もおかしな話である。 	<ul style="list-style-type: none"> 旭の中心的存在感が乏しい。 排水路の問題や交通アクセスの問題等が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな市のシンボルとしては周辺環境も相応しくない。 大根用水等とのからみで、民間から納得が得られにくい。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場の確保について、取得用地を減らし階層式駐車場を検討、さらに公用車等は本庁舎地下式駐車場を検討。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員駐車場が約400m離れた場所はいかがなのか。 プランニング・ゾーニングを計画検討する必要がある。 補助金返納等の事務手続きに支障はないか。 			<ul style="list-style-type: none"> 自由度が高い分、市の顔となる庁舎建設には特に慎重が必要。 	

旭市新庁舎建設位置の検討に対するパブリックコメントの実施結果について

1 実施結果

募集期間	平成26年8月15日から平成26年9月5日まで
意見提出者数	35人
意見数	69件

2 庁舎建設位置にふさわしいとした意見

庁舎建設候補地	意見提出者数
A案 現本庁舎敷地	4
B-1案 旭文化の杜公園(県道沿い公園入口付近)	14
B-2案 旭文化の杜公園(県立東部図書館東側駐車場)	4
C案 旧海上中学校敷地	4
D案 消防本部隣接地	8
その他	1
合 計	35

3 庁舎建設位置に対する項目別の意見

項 目	意見数
1 市民の利便性	27
2 防災拠点・安全性	15
3 まちづくりとの整合性	10
4 経済性	8
5 法令適合性	1
6 その他	8
合 計	69

※参考データ

意見者の性別	男	20
	女	15
	合計	35
意見者の年齢	年代	人数
	19歳以下	3
	20歳～29歳	1
	30歳～39歳	1
	40歳～49歳	3
	50歳～59歳	0
	60歳～69歳	22
	70歳～79歳	5
	80歳以上	0
合計	35	
意見者の旧地区	地区名	人数
	旭	27
	海上	5
	飯岡	3
	干潟	0
合計	35	
提出方法	種別	人数
	持参	25
	メール	4
	郵送	6
	合計	35

庁舎建設位置に対する意見

A案 現本庁舎敷地

通No.	意見の項目別	建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1	1 4 6	車が無い者にとって利便性が第一。小生の唯一の足であるコミュニティーバスのルート本数の増加等併せて改善してほしい。敷地が狭いところは工夫で何とかなる。	旭	男	70	持参
2	1 2	市の中心部であり利便性が高くユーティリティ等も揃っており最適と考える。敷地が狭く災害時復旧活動が制限されるとの事だが、都市型の市役所のように高層化すれば問題ない。旭文化の杜公園は出来たばかりなので十分に評価されておらず時期尚早。	旭	男	68	持参
3	2 3	現本庁舎敷地を中心とした市民のための街づくりが第一。B-1案の広々とした素晴らしい公園は市にとってとても貴重な景観。市民のためのスポーツセンターがあればもっと活気が出る。本庁舎は充実した高層ビルの新庁舎で、スポーツセンターも津波時の避難場所になる。	旭	女	63	持参
4	1 2	市の中心部であり人通りも多く最適。敷地が狭く災害時の対応等に問題があるとされているが高層化で解決できる。	旭	男	29	持参

B-1案 旭文化の杜公園（県道沿い公園入口付近）ゲートエリア付近

通No.	意見の項目別	建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1	1	市外の人々にもわかりやすい。位置的にも旭市の中心であり、現本庁舎とも近い。イメージが良い。絶対ここ以外考えられない。	旭	女	65	持参
2	1	新庁舎は市の顔であり市外からの訪庁者に解り易い。旭駅からも交通その他利便性に優れている。いづれ銚子連絡道路にも接点が出来ると思う。旭文化の杜に建設した場合には新庁舎の西側に美しい夕日が沈む景色が見られる。	旭	男	69	持参
3	1	周りの環境も良く、駐車場も広くあり便利。	旭	女	42	持参
4	1	旭市の中心である。	旭	女	14	持参
5	6	家から近い。現本庁舎から近い方が良い。	旭	女	13	持参
6	1 2 4	どの候補地にも一長一短がある。一部の例外課（例えば秘書広報課）を除いて可能な限りの各課がワンフロアにおいて執務、住民サービスが行える事が市民の利便性、行政事務の効率性、市民サービスの向上、市民からの職員の日常の仕事への関心、注目等々につながる。ワンフロアで駐車場も確保するとなると大きな面積が必要となるが、返還額（補助金）がどの程度か、また返還をする事がネックであるが、現在地で職員駐車場の賃借料を払い続けていく事や、他の候補地における用地取得費を考慮すれば多額にならない。現在の旭文化の杜公園は投資に見合った効果、効用を市民にもたらしていない。公園を一部残すことは必要だが、将来的に消防・警察をこの地に移すことも念頭においておくべき。	旭	男	63	メール

7	1	2				市の中心にあるべきと共に公共の施設に隣接していれば利用機会も増える。市有地を活用する事を拡大し市民の繁栄にもつながる。建物は4階建てで屋上を災害時の避難場所に。	旭	女	64	持参
8	1					市民全員が利用する旭駅の基幹として、そこから高齢者でも徒歩可能な立地条件に合致する。歩きで他の公共施設がまわれるという事は便利。	旭	女	63	持参
9	1					県や市の主要機関は、市の主軸位置にまとめるべきであり郊外に持つていくのは利便性に欠ける。	旭	男	69	持参
10	1					立地条件が良い。	旭	女	67	持参
11		2				災害時の対応を考慮。	旭	女	67	持参
12	1	2				駐車場も広く確保が可能。災害時を考慮。	旭	男	71	持参
13					6	この場所が良い。	旭	男	72	持参
14					6	この場所が良い。	旭	女	69	持参

B-2案 旭文化の杜公園（県立東部図書館東側駐車場）第二駐車場

通No.	意見の項目別					建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1	1	2				交通の利便性は地方自治法に合致。公園用地が広い。他の公共施設が近い（消防・警察・病院）。総合庁舎方式により業務の効率化、また市民の利便性が図れる。防災拠点として災害時に避難施設として利用できる。地理的にほぼ市の中心。	旭	男	63	メール
2					6	長年慣れ親しんだ市役所の近くでもあるので。	旭	女	63	持参
3	1					公共機関は隣接していた方が便利。交通渋滞も少ない。夜間は閑散としているので。	旭	女	42	持参
4	1					駅の周辺にあった方が便利。	旭	女	15	持参

C案 旧海上中学校敷地

通No.	意見の項目別					建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1		2	3	4	6	広大な市有地で、用地取得費用を要さない。合併特例債を活用するなら期間内での工期の確実性を優先すべきでその面でも最も有利。地盤も一番良い。災害時の対応スペースとして十分余裕がある。市有地は市民全体の財産であり、特に経済状況下で安易に手放すべきではない。県の施設も用地狭隘で古いので誘致すべき。警察等との連携も地理的に十分可能、万が一の想定外（ハザードマップ想定をはるかに上回る）巨大津波があったとしても台地地域へ最も近距離で被災軽減に有利。旧海上・飯岡の商店街の活性化の機運が出せる。県道拡幅は現庁舎と比べてみても必要ない。周辺地域での大雨時の冠水問題は庁舎建設とは別の問題として早期改善を講ずるべき。D案消防本部隣接地への庁舎建設は用地取得という大きな経費が必要であることなどから適さない。	旭	男	68	持参

2	1	3	4	5	駅から近い。敷地が広く新庁舎以外の施設も可能。利便性は車利用網も国道126号と広域農道へもアクセスしやすい。まちづくりとの整合性は飯岡駅前に空き地が目立つので新たに整備しやすい。経済性は短期・長期的にも一番安く合理的。法令適合性は行政の検討による。	旭	男	38	メール
3	1	3	4		徒歩での利用を考えると駅に近い方が良い、敷地の現状から建設費の負担が少ない。市の将来（土地開発上）を考え中心部集中型ではなく公共施設エリアの拡大計画が好ましい。	海上	男	60	メール
4	1	4			市有地を使用するため用地取得に無駄な費用を要さず、飯岡駅から近い。B-1案とB-2案は、文化会館等があるため交通渋滞が予想される。D案については税金の無駄使い。	海上	男	64	持参

D案 消防本部隣接地

通No.	意見の項目別					建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1	1	2	3	4		交通の利便性が良い、災害発生時に消防・警察との連携がとれる。将来の合併時には中核となる。用地取得費について難があるが、低層階の建物とすべき。	飯岡	男	72	郵送
2	1	2	3			旧1市3町の中心であり消防・警察・病院と近接している。市民が利用しやすい。今後の合併を見据えたとき中心となる。	飯岡	男	69	郵送
3	1	2	3	4		旧町から渋滞も少なく来れる。将来の合併を見据えたときに国道にアクセスしやすく中心となる可能性が大きい。さらに市の発展のためになる。道の駅へもアクセスしやすい。新庁舎は3階以下が望ましい、4階以上だとメンテナンス費がかさむ。大規模災害時に対応しやすい、交通の便も非常に良い。	飯岡	男	69	郵送
4	1	2	3			上記に同じ	海上	女	71	郵送
5	1	2	3			上記に同じ	旭	女	45	郵送
6	1				6	地権者の同意が早期に得られれば、国道及びアクセス道に隣接し利便性が良い。建設費をかけずに現在の公共施設を利用するという観点から海上支所及び公民館が候補地に上がらなかったのは残念である。	海上	男	64	持参
7	1	2				旭市の中心 警察・消防署の隣接。	海上	男	66	郵送
8	1	3				旭中央病院へのアクセス道路が計画されており、広い道路及び広い農地を利用してもらいたい。また干潟・海上地区の市民の利便性も良い。	旭	男	69	持参

その他

通No.	意見の項目別					建設候補地とした理由	提出者の旧地区	性別	年齢 (H26.9.5現在)	提出方法
1					6	建設位置の検討は留保すべき。建設費が高騰している現在は建設延期が賢明であり他市の英断を参考にすべき。市民の負担は国民健康保険税・介護保険料等が大幅に増えています。	旭	男	66	持参